

高知県大月町で得られたヤミウツボ

難波拓登¹

¹ 香川淡水魚研究会



写真1 *Gymnothorax monochrous* (Bleeker, 1856) ヤミウツボ (右は同一個体の頭部)

種の記録

Muraenidae ウツボ科

Gymnothorax monochrous (Bleeker, 1856)

ヤミウツボ (写真 1)

標本 採集年月日: 2022 年 10 月 3 日. 採集場所: 高知県大月町安満地漁港 (32.805706N, 132.652127E). 採集方法: 釣り. 採集数 1. 標本保管: なし (写真撮影後放逐).

種の特徴

垂直鰭(背鰭, 臀鰭および尾鰭)がよく発達すること, 尾部が短く体長のおよそ半分であること(肛門の位置が体のほぼ中央), 両顎が著しく湾曲しないこと, 後鼻孔が鼻管を形成しないことなどから, 萩野(2014)により本種と同定した. 体が淡褐色で模様は見られなかったため, ノコギリウツボ *Gymnothorax pindae* と区別した(波戸岡, 1988; 橋本・本村, 2023).

備考

個体は魚の切り身を用いた餌釣りによって夜間に採集された. 全長は未計測ながら 100 cm 程度と推測された. 本種はインド・太平洋域に分布し, 国内ではこれまで琉球列島および高知県浦戸湾から記録されている(波戸岡, 2013; 萩野, 2014). 採集地は波の穏やかな湾であり, 本種の成魚が内湾で多く見られるとした波戸岡(2007)の記述を支持した.

引用文献

- 橋本慎太郎・本村浩之. 2023. 奄美群島喜界島から得られたウツボ科魚類ノコギリウツボ. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 39:26–30.
- 波戸岡清峰. 1988. ウツボ科. 益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫(編), 日本産魚類大図鑑 第二版. 東海大学出版会, 東京. 22–26, pls. 25–29, 338.
- 波戸岡清峰. 2007. ウツボ科. 岡村 収・尼岡邦夫(編・監), 山溪カラー名鑑 日本の海水魚 第三版. 山と溪谷社, 東京. 70–79.
- 波戸岡清峰. 2013. ウツボ科. 中坊徹次(編), 日本産魚類検索全種の同定 第三版. 東海大学出版会, 秦野. 244–261, 1786–1792.
- 萩野瑛乃. 2014. 今月の魚, 11 月の魚, ヤミウツボ (高知大学理工学部生物科学科海洋生物学研究室: https://www.kochi.ac.jp/w3museum/Fish_Labo/TopPageFishes/TopPageFishes.html/2014011Cove.html, 2024 年 10 月 16 日参照).

(2024 年 10 月 29 日受付, 2024 年 11 月 3 日公開)

連絡先: 難波拓登 (e-mail: takutojuly28@gmail.com)

(Takuto Namba. 2024. A moray eel *Gymnothorax monochrous* photographed in Otsuki Town, Kochi Prefecture, Japan. *NS Fieldnote*, 24013)